

足利わたらせクラブ

サネ・シエハ

自分について

皆様こんにちは！私は足利工業大学のサネ シエハ(Sane Cheikh)でございます。私は子供の頃からずっと自分の国 セネガルの発展のみならず、アフリカ全体の発展も願っています。その強い思いを実現するために、2012年日本に留学し、2年間ぐらい日本語の学習してから、再生可能エネルギーに強い関心を持っていたので、2014年の4月に足利工業大学の自然エネルギーと環境学系に入学しました。

日本に来てから留學生活とは予想以上に大変苦勞であることを感じました。勉強とアルバイトを両立するのは自分の国セネガルで経験したことがないのでなかなか難しく、最初は良く体調 崩れたりしました。

大学でサッカー一部に入っていた為、日本人の友達がたくさんできたおかげで、日本の文化に直接触れることができ、日本人の性格など分かるようになってきています。そして、今年から二年間、ロータリー米山奨学金をいただいてから、お世話になってる足利わたらせクラブのカウンセラー やお世話になっているクラブの人達とコミュニケーションをとったりして、日本人の素晴らしさと優しさを心から感じました。ロータリー米山奨学金はお金に困っている留學生のために経済の方面での支援だけではなく、留學生にとって、社会勉強と人間関係を作るために良いチャンスを与えられています。ロータリー米山奨学金を受給する前、週末はもちろん平日もほとんどの空いている時間は勉強ではなく、アルバイトに取られました。でも現在奨学金いただいているおかげで、勉強はしっかりできて、自分の生活リズムも大変良くなりました。ロータリー米山奨学金のおかげで、人生が変わっているように感じ、日本で自分の夢を実現できる思いがさらに強まってきました。ロータリー米山の皆様 には感謝の気持ちいっぱいです。